



2025年10月15日

各 位

会 社 名 株式会社F P パートナー
代表者名 代表取締役社長 黒木 勉
(コード：7388、東証プライム市場)
問合せ先 専務取締役兼経営企画部長 田中 克幸
TEL. 03-6801-8278 (部署直通)

通期業績予想の修正及び期末配当予想の据え置きに関するお知らせ

当社は、最近の業績動向等を踏まえ、2025年10月15日開催の取締役会において、2025年7月15日に公表した2025年11月期（2024年12月1日～2025年11月30日）の業績予想を修正することといたしましたので、下記のとおりお知らせいたします。

なお、2025年11月期期末配当予想については変更ありません。

記

1. 業績予想の修正について

(1) 2025年11月期 通期業績予想の修正（2024年12月1日～2025年11月30日）

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想（A） （2025年7月15日公表）	百万円 32,603	百万円 2,051	百万円 2,102	百万円 1,336	円 銭 58.20
今回修正予想（B）	31,957	2,457	2,620	1,670	72.74
増 減 額（B－A）	△646	405	518	333	－
増 減 率（ ％ ）	△2.0%	19.8%	24.7%	25.0%	－
（ご参考）前期実績 （2024年11月期）	35,617	5,330	5,493	3,903	169.85

(2) 修正の理由

2025年7月15日に公表しました2025年11月期の通期業績予想においては、2024年11月期の当社に関する一部報道等の影響を受けた営業社員のマインド低下等を背景に、収益性の高い保障系商品の販売不振や販売商品構成の改善の遅れにより、売上高・利益を下方修正いたしました。

しかしながら、その後の第3四半期にかけては、顧客の潜在ニーズを把握するファイナンシャルプランニング活動が浸透したことにより、保障系商品を中心に販売商品構成が改善いたしました。さらに、この販売商品構成の改善に伴い、保険会社からの業務品質支援金料率も上昇し、利益は想定を上回って推移しております。一方、業務品質査定項目で第3四半期と比べて第4四半期は業務品質支援金の低下も見込まれます。

これらの結果を踏まえて、売上高及び各段階利益において、7月15日に公表した業績予想から変動する見通しとなったため、2025年11月期の通期業績予想を修正いたしました。

2. 配当予想に関して

当社は、株主の皆様に対する利益還元を重要な経営課題であると認識しており、財務体質の強化と事業拡大のために必要な内部留保を考慮した上で、累進配当を継続して実施することを基本方針としております。配当性向については45%を目安としております。このたび、2025年11月期の業績予想を上方修正いたしましたが、2025年1月14日に

「2024年11月期 決算短信」で公表し、2025年7月15日に据え置きをお知らせした配当予想に変更はございません。
期末配当は1株当たり配当金を47円とする予定です。

以 上